

# ◇ 第 122 号 ◇

### 発行(-財)山梨県教職員互助組合 発行人 内 藤 伊久磨

〒400 甲府市丸の内三丁目33-7 TEL 055-222-2613 (代表) FAX 055-222-2680 http://www.sankyo5.jp E-mail info@sankyo5.jp \_\_\_\_

山梨県教職員互助組合

検索

令和7年7月8日発行

# 令和6年度 互助組合運営状況と決算のあらまし

令和7年度 第1回理事会、第1回評議員会において令和6年度「事業報告並びに決算報告」が協議され原案どおり承認されました。

#### 1 会員の状況について

令和6年4月当初の会員数は、4,457名で、257名が加入し、中途退職者、年度末退職者あわせて238名が退会しました。

令和7年3月末の会員数は、4,476名です。互助組合の加入率は99.73%です。

年度始会員数	4,457
加入者数	257
退会者数	238
年度末会員数	4,476

#### 2 各会計正味財産の状況

(単位:千円)

科	目	一般会計	収益会計	退互部会計	資産運用会計	受託事業会計 (元気回復)	受託事業会計 (健康管理)	会計間取引 の 調 整	合 計
	対産増減の部								
	曽減の部								
	常収益計	83,708	54,293	34,030	63,103	13,879	18,784	$\triangle 74,000$	193,797
(2) 経	常費用計	91,036	49,536	44,872	83,183	13,879	18,667	△ 74,000	227,174
当期経常力	曽減額 A	$\triangle 7,328$	4,757	△ 10,842	△ 20,081	0	117	0	$\triangle$ 33,377
(1) 経常	常外収益計	0	0	0	689	0	99	0	788
(2) 経常	常外費用計	0	0	0	9,014	0	0	0	9,014
当期経常外	増減額B	0	0	0	△8,325	0	99	0	△8,325
当期一般正味財産	増減額 A + B	$\triangle 7,328$	4,757	△ 10,842	△ 28,406	0	216	0	△ 41,604
一般正味財產	全期首残高	18,083	29,700	28,086	207,459	0	155		283,482
一般正味財產	<b></b> <b>E</b> 期末残高	10,755	34,456	17,244	179,053	0	370		241,879
指 定 正	味 財 産	100,000							100,000
正味財産	胡末残高	110,755	34,456	17,244	179,053	0	370		341,879

#### ■事業並びに決算の概要

会員の皆様方には、日頃から互助組合へのご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。互助組合の正味財産(貸借対照表上における資産から負債を差し引いた残りの財産で純資産ともいいます。)と一般会計の概要及び事業について報告いたします。

まず、今年度の正味財産は3億4,187万円で、ここ数年は、毎年微減しております。要因は、低金利が続いている、経済状況の変化するなかで保有債券の時価評価によるもの、現職教職員の年齢構成(定年延長)の変化により掛金収入が減少している等が上げられます。

全体として堅調な資産運用状況と考えますが、年度変化の分析を確実に行いながら、注視していく必要があります。定期預金はもとより、互助組合で保有している債券についても、資産運用規定・基準に沿ってより安定した債券を中心に、満期までの保有により全額償還されるリスクの低い債券の安全な運用に心がけています。長

らく続いた超低金利政策のもとにあっても、債券の多く は、互助組合の事業資金の多くを担っていました。

令和6年度には日銀がマイナス金利政策を解除して17年ぶりの利上げが行われましたが、債券市場は絶えず変動するので、将来の価値を確約されたものではありません。評価額が下がることにも十分な備えをする必要があります。経済社会状況に絶えず関心を持ち、慎重・堅実な資産運用に努めていきたいと考えます。また、互助組合本来の取り組みである共済事業(互助団体生命共済制度)や貸付事業がより多くの会員に利用されるようはたらきかけるとともに、保険事業等の収益事業による収入も確保しながら、特約店など会員には、メリットを実感できる財団の運営に取り組んで参ります。

業務執行理事という責任の重さの上に立ち、収入と事業費支出のバランスを図り、一般財団法人としてより一層自立した団体を目指すべく努力して参りますので、引き続き会員の皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

### おもな記事

令和6年度	運営状況	兄と決算の	あらまし	1	$\sim 2$
互助組合役員	決まる				3

健康管理推進事業について	 4
元気同復事業について	 4

#### ■一般会計収支の概要について

一般会計収支の概要(下記参照)について申し上げます。事業活動収入2億3,999万3,136円(内1億5,521万6,022円は退職生業資金分【注1】としての収入)の主な内訳は、運用収入、利息収入、掛金収入【注2】です。

事業活動支出は2億1,841万4,766円 (内1億2,858 万0,405円は退職生業資金給付総額)です。主な 内訳は、教育文化事業、給付・福祉事業等の事業 費及び管理経費等です。

#### 【注1】退職生業資金とは…

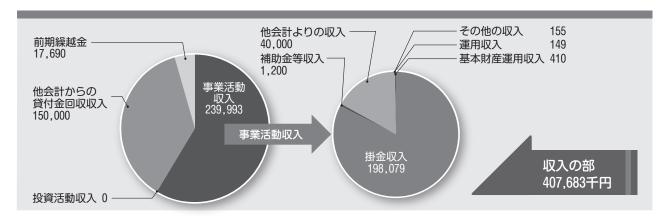
当組合の会員が、退職(中途、年度末)し、退会するときに受け取る掛金の80%分に相当する返還金です。加入年数によって額は異なります。年度末退職者で、退職互助部への継続加入有資格者の実績では、平均して約110万円です。

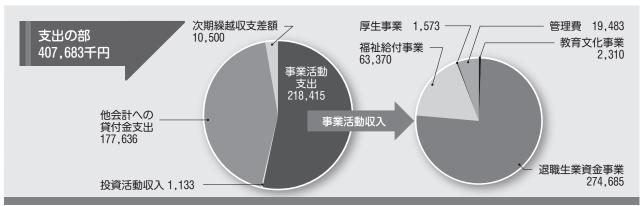
#### 【注2】掛金とは…

現在の規程では、毎月(本俸+調整額)の1%が掛金です。掛金の20%は、会員医療見舞金や療養見舞金、出産見舞金、永年無給付者給付金、入学・卒業祝金など30以上の給付・貸付事業の費用の一部にあてます。80%は退職生業資金になります。

#### 令和6年度末 一般会計収支の概要

(単位:千円)





#### 令和6年度末 各種事業の内訳

#### (1) 給付・厚生事業等

事 業 名	件数	金 額	備考
1. 教育文化事業		2,351,280	各地区助成
2. 退職生業資金事業	159	128,580,405	前年度退職者 中途退職者
3. 福祉給付事業	26,562	62,486,300	
会員医療見舞金	25,669	52,162,300	
療養見舞金	136	1,880,000	
会員入院療養見舞金	54	609,000	
災害見舞金	0	0	
死亡弔慰金	6	410,000	
出産見舞金	193	1,930,000	1件 1万円
入 学 祝 金	150	750,000	1件 5千円
卒 業 祝 金	120	600,000	1件 5千円
結 婚 祝 金	113	3,390,000	1件 3万円
永年勤続退会記念品	106	530,000	

事 業 名	件数	金 額	備考
介護手当金	0	0	
永年加入無給者給付金	15	225,000	
4. 厚 生 事 業		728,545	地区厚生事業 放送大学
事業費計		194,146,530	

#### (2) 貸付事業

_	般	貸	付	28 件	63,500,000円
住	宅	貸	付	0 件	0円
退	互.	貸	付	2件	1,580,000円
合 計			-	30 件	65,080,000円

#### (3) 管理費の支出状況

人	件		費	46,682,003 円		
管	理	経	費	39 531 523 円		

### 退任あいさつ <sub>前専務理事</sub> 竹川 和彦

会員の皆様方には、教職員互助組合の事業推進につきまして、日頃から多大なご支援をいただいていますことに心より感謝申し上げます。

さて、私ごとではありますが、4月から山梨市の教育行政の振興のために携わることとなり、理事会・評議員会の承認を経て、専務理事の任を退かせていただきました。会員の皆様方をはじめ役職員の皆様方のご指導をいただきながら、職務の遂行ができましたことに深く感謝しております。

情報化社会が進み、技術革新も日進月歩の中、迅速な情報提供、適切な情報管理の重要性が、日々増しています。これら状況を受け止めながら、在任中には、HPのリニューアルを通して会員の皆様方にとって有益な情報提供の在り方の改善を図ること、また、情報管理システムの見直しを通して情報セキュリティ体制の強化充実を図ること、そのようなことを中心に業務に携わってきました。

今後も社会の変化に呼応し、対応できるような組織体制が求められていくことと思いますが、会員の皆様方には、これからも教職員互助組合へのご支援とご協力をお願い申し上げますと共に、改めてこれまで頂いたご厚情へのお礼を申し上げ、退任のご挨拶とさせていただきます。

#### 就任あいさつ

#### 専務理事 坂野 修一



この度、専務理事に就任いたしました坂野修一です。どうぞよろしくお願いいたします。

給特法が改正され、約50年ぶりに教職調整額が増額されました。とはいえ、このことが、「教職員の働き方改革」や「教員不足解消」の特効薬になるとは到底思えません。私たちが望む教育環境が整うよう、これからも、現職、退職者

が一致団結し、様々な今日的課題に取り組む必要があると思います。

当互助組合は、会員の「相互共済・福祉向上及び生活安定を図る」ことを目的に設立され、本県の教育文化の振興・発展に寄与してきました。現在の社会状況からも、教職員や退職者が生き生きと安心した生活を送ることができるよう、福利厚生の充実が強く求められています。

今後も引き続き、関係機関及び団体との連携を強めながら、会員の皆様のニーズやライフスタイルの変化等に充分留意しつつ、各事業の維持・発展・改革に取り組んでいきたいと思います。皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

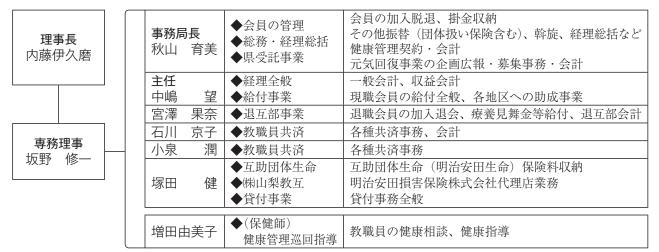
### 令和7年度 新役員決まる

令和7年度第1回評議員会(6月12日開催)で理事、監事が選任され、第2回理事会(6月19日書面議 決)において互選の結果理事長以下役員構成は次のようになりました。

理事長	内藤伊久磨		一瀬  清		藥袋  貴		穴水 秀人
	田草川耕		日野原和貴	監事	渡邊亜希彦		小林 千澄
副理事長	雨宮 康治	理事	濱田さつき		西岡 妙子	評議員	保坂 雄祐
	原 和之	1 注 尹	青柳 俊雄			计碳貝	小笠原 哲
専務理事	坂野 修一		新田 正彦				丸茂 哲雄
			武藤 郁夫				小俣 幸江

### 事務局職員を紹介します

(一財)山梨県教職員互助組合職員の主な担当は、一覧のとおりとなっております。



### 令和7年度健康管理推進事業のご案内

#### ★ 巡回健康指導・健康相談について

今年度も、保健師が山梨県内の公立小中学校を巡回訪問させていただきます。







4)

- 保健師が各学校を巡回し、定期健康診断の結果と問診票の回答を基に、保健指導・相談を行います。
- 面談は1人10分程度です。健診結果や健康面で気がかりなこと、日常生活の改善についてなど、 先生方と一緒に考える有意義な時間にしたいと思っております。
- 個人情報の保護は徹底していますので、ご安心ください。
- 各学校への巡回は年1回の予定ですが、出張などで日程が 合わずに相談が受けられない場合は、近隣校にて相談を受 けて頂けますので、順番表にご記入ください。

白分の健康を 後回しにしていませんか? 体と心の声に耳を傾ける 年に1度のチャンスです!



### 山梨県教職員互助組合 元気回復事業今後の募集予定

### ▶インフルエンザ予防接種助成事業

8月上旬ごろメール及びHPにて募集方法などの詳細を案内します。



- ▶フラワーアレンジメント(クリスマス、お正月向け)
- の企画を用意しています ▶コンサート等公演

改めて案内をしますので、よろしくお願いします。





## 互助団体生命共済制度

今年も制度推進担当者が各学校にご訪問し、 説明と手続きを行います!



訪問期間:8月5日(火)~9月5日(金) ※月土日祝を除く

年に1度の手続きの機会です お手続きもれのないようお願いします! この機会に新規加入・保障の見直しをご検討ください!

※制度内容等の詳細は、パンフレットをご参照ください。 [契約者] 一般財団法人 山梨県教職員互助組合 [引受会社] 明治安田生命保険相互会社 明治安田損害保険株式会社

お問い合わせ先

明治安田生命保険相互会社 公法人第二部法人営業第二部 TEL: 03-5289-7145 【9:00~17:00 土日祝日除く】

- **互助団体生命共済 年金型**(年金払特約付半年払保険料併用特約付こども特約付団体定期保険【生命保険】)
- 互助団体生命共済 一時金型 (年金払特約付新・団体定期保険 【生命保険】) ベース医療 (家族特約付治療支援給付特約付先進医療給付特約付無配当団体医療保険 【生命保険】)

- 「AKA」) 一ズ特約付、代理請求特約[Y]付集団扱無配当特定疾病保障定期保険(Ⅱ型)【生命保険】)

- 積立プラン(一般型)(個年型)(拠出型企業年金保険【生命保険】)

MY-CF-25-393-874350-250606-1